

第4次行動計画数値目標の達成状況

	項目	担当課	基準		目標		令和4年度(年)			
			年又は年度	基準値	年又は年度	目標値	実績	達成率	備考(目標に達しなかった理由)	
意識づくり	1	サイバーセキュリティ講話の受講者数	サイバー犯罪対策課	H29～R元年度の平均	12,599人	毎年	13,000人以上	22,582人	173.7%	
	2	交通安全教育の受講者数	交通企画課	H27～R元年度の平均	461,014人	毎年	42万人以上	297,086人	70.7%	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、対面での交通安全教育については参加人数を制限して実施するなどの対応をしたため。
	3	県民への薬物乱用防止に係る講演会等の開催回数	薬務行政室	H28～H30年度の平均	108回	R7年度	110回以上	34回	30.9%	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、講習会等の中止や開催自粛が相次いだため。
	4	薬物乱用防止教室・非行防止教室の参加人数	少年課(人身安全・少年課)	R元年度	77,469人	毎年	8万人以上	46,579人	58.2%	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、例年より実施回数が減少したため、目標を達成することができなかった。
	5	犯罪被害者等支援に関する広報・意識啓発活動の対象者数	交通・地域安全課	R元年度	74,400人	毎年度	75,000人以上	75,252人	100.3%	
	6	安全・安心に関する情報発信数	生活安全企画課	R元年度	3,442件	毎年	3,500件以上	3,587件	102.5%	
地域づくり	7	防災推進員の新規養成者数	危機管理課(防災企画課)	R2年度	120人	R7年度	120人	136人	113.3%	
	8	県管理の公共施設(河川、道路、海岸、港湾、漁港、都市公園、砂防施設)において、ボランティアによる清掃、美化活動を行う愛護活動回数	土木部各課	H27～R元年度の平均	3,270回	毎年度	3,300回	2,451回(R5.2末現在)	74.3%	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、清掃活動等を自粛したことによる。
	9	長崎県犯罪のない安全・安心まちづくり宣言参加団体数	交通・地域安全課	R元年度	260団体	R7年度	430団体	348団体	102.3%	令和4年度の目標は340団体
	10	「ながさきファミリープログラム」の参加者満足度	生涯学習課			R7年度	満足度90%以上	96.29%	106.8%	
	11	放課後児童クラブ待機児童数	こども未来課	R元年度	29人	R7年度	0人	24人	17.2%	年々利用希望者が増加する中、施設の受け皿確保が追いついていない市町があるため。
	12	非行少年総数の抑止	少年課(人身安全・少年課)	R元年度	194人	毎年	前年を下回る非行少年総数	127人	達成	
	13	高齢者を守るための防犯講習の受講者数	生活安全企画課	H29～R元年度の平均	28,355人	毎年	3万人	9,454人	31.5%	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、実施回数、参加人数ともに減少したため。
	14	権利擁護に関する研修の受講者数	長寿社会課	R元年度	361人	毎年度	500人	884人	176.8%	
環境づくり	15	高齢者の暮らしを支える有償ボランティア等助け合い活動を行う団体数	長寿社会課	R元年度	70団体	R7年度	330団体	233団体	70.6%	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、住民らが集まる勉強会の実施が困難な状況であったことなどにより目標は未達成
	16	県管理の国県道で交通安全整備事業として、今後5ヶ年で整備する歩道の延長	道路維持課			R3年度～R7年度	12.5km	3.78km	30.2%	目標通りの整備が実施できている。
	17	児童生徒に対し防犯教室を実施している学校の割合	児童生徒支援課	H30年度	91.8%	R7年度	100%	443校(令和3年度)	92.1%	教職員を対象とした訓練を含めると100%となる。令和4年度の実績は令和5年10月頃に確定予定
	18	関係機関や地域の団体、PTA等と連携して、登下校時の見守り活動をしている学校の割合	児童生徒支援課	H30年度	100%	R7年度	100%維持	481校(令和3年度)	100.0%	令和4年度の実績は令和5年10月頃に確定予定